

経営比較分析表（令和3年度決算）

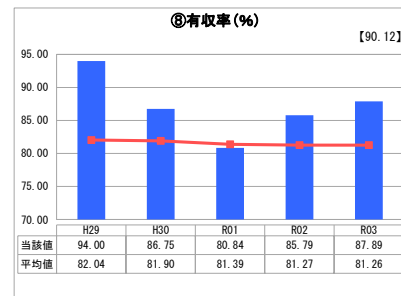
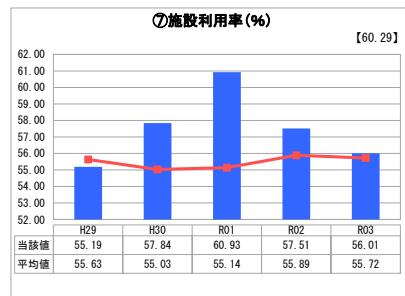
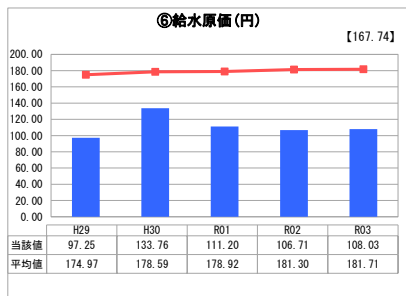
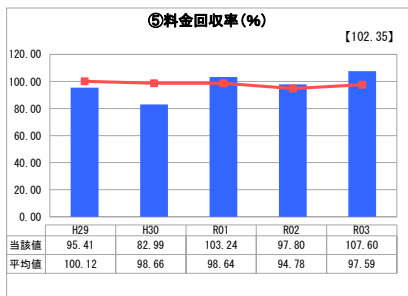
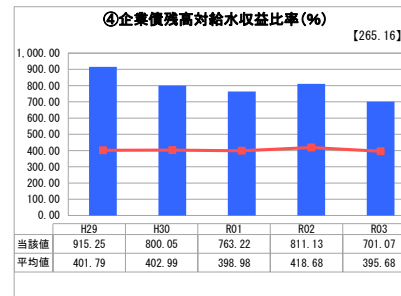
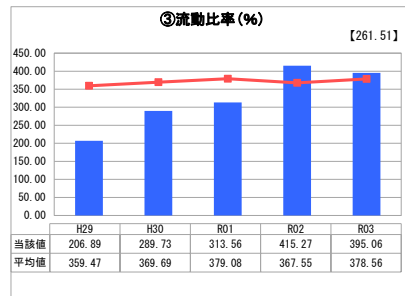
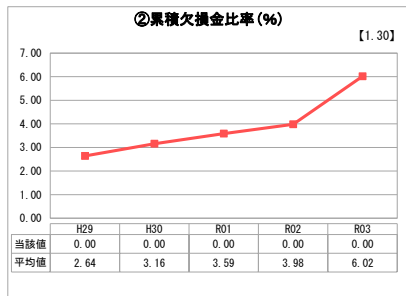
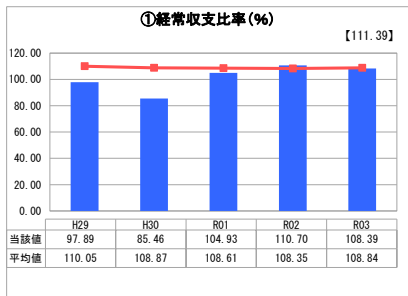
岐阜県 垂井町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------------------------------|--------|
| 法適用 | 水道事業 | 末端給水事業 | A6 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 1か月20m ³ 当たり家産料金(円) | |
| - | 57.06 | 85.51 | 2,170 | |

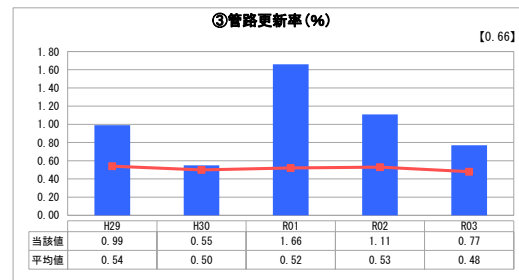
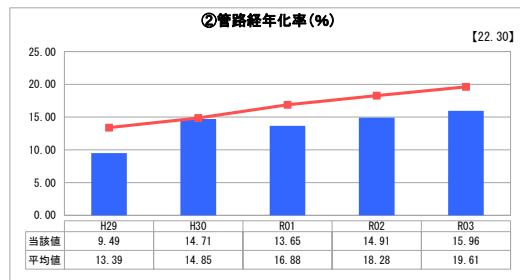
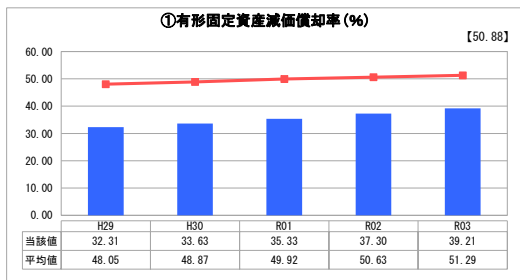
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|-----------|--------------------------|----------------------------|
| 26,547 | 57.09 | 465.00 |
| 現在給水人口(人) | 給水区域面積(km ²) | 給水人口密度(人/km ²) |
| 22,573 | 21.73 | 1,038.79 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該団体値（当該値） |
| — | 類似団体平均値（平均値） |
| 【 | 令和3年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

・経営の健全性について
 経常収支比率・料金回収率は100%を上回っています。これは、当年度の収支が黒字であり、給水に係る費用が給水収益で賄われていることとなります。
 給水原価につきましては、類似団体と比較して低い数値にありますが、有収水量の減少と費用の増加により前年度と比較して増加しました。
 さらに、有形固定資産減価償却率および管路経年率は増加傾向にあり、法定耐用年数を超えた老朽管等の資産が増えています。
 今後は老朽管等の耐用年数を超えた資産の増加に伴い、管路等の更新・修繕に係る費用が増加していくと考えられますが、有収水量は減少傾向にありますので適切な財源の確保が必要となります。

・経営の効率性について
 施設利用率は前年度と比較して減少しました。これは配水量の減少が要因です。しかし、定期的な漏水調査の実施により、有収率は前年度と比較して増加し、類似団体と比較しても高い数値となりました。
 今後も、漏水調査等を積極的に実施し、有収率の向上に努めます。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率、管路経年率は類似団体と比較して良好な状態ですが、数値は増加傾向にありますので、法定耐用年数を超えた老朽管等の資産が増加しています。
 また、管路更新率は類似団体と比較して高い数値ですが、管路経年率は増加傾向にあり更新が追いついていない状態です。
 今後、計画的かつ効率的な管路の更新に取り組む必要があります。

全体総括

当年度は、経常収支比率および料金回収率が100%を上回り、健全な経営であったといえます。
 また、定期的な漏水調査の実施により有収率が前年度と比較して高い数値となり、経営の効率性も上がっています。
 しかし、有収水量は減少傾向にあり、今後も人口減少・節水意識の向上により有収水量は減少すると考えられます。
 さらに、老朽管等の耐用年数を超えた資産も増加していますので、漏水により有収率が低下する可能性があり、修繕・更新費用も必要となります。
 今後も、健全・効率的な経営を継続していくために、費用削減に努め、適切な財源の確保に努めます。